


12月・1月の作業計画


	12月			1月			作業目的
	上	中	下	上	中	下	
ツルバラ剪定		←————→					春バラに向けての剪定
既存樹植替				←————→			生育不良の株や古い株を場所を移し、植付ける作業 (詳しくは別紙をご覧ください)
新苗植付						←————→	バラ大苗を植えます
薬剤散布	←————→						病害虫防除のため

ツルバラ剪定作業(春に花を咲かせる為に下記の図①のような剪定を行い、フェンスなどに誘引する作業です) ※→は作業順序です。

作業前




剪定作業



(剪定作業の説明)

左の写真のように作業を始める前は、今年新たに出たシュートなどが暴れて枝どうしが絡みあっている為、1本ずつ下記の図①のような剪定を行いながら解いていきます。


誘引作業



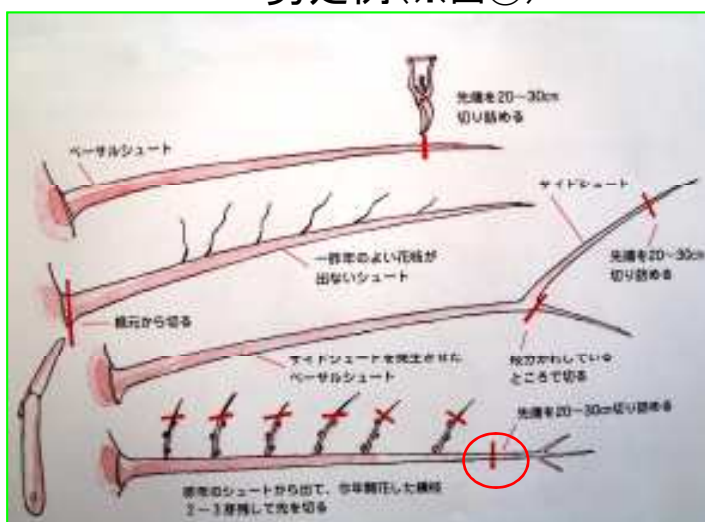
(誘引作業の説明)

誘引する際は、枝が裂けない程度でできるだけ横に誘引していきます。古い枝を先に誘引し、新しい枝を古い枝では埋らなかった部分へ誘引します。古い枝の上に新しい枝が重なっても構いません。

作業後



剪定例(※図①)



剪定する枝

- ・病害虫に侵された枝
- ・枯れ枝
- ・細い枝
- ・枯れ枝等を整理したあと、残した全ての枝の先端から約1/4(目安の太さは鉛筆程度)を切り落とします。
- ※葉は全て落とします。
- ※図の○で囲んだ場所

誘引する際の注意点

- ・誘引する場合は誘引する枝及びシュートを直立させておくと上部に花が咲くだけで下の方には花が付かない為、出来るだけ水平に誘引します。
- ・剪定後の枝及びシュートを誘引し、結束帯などであまりきつくならない程度に結びます。

既存樹植え替え作業

(バラの移植をする作業)

作業目的

5年以上同じ場所に植え付けられていて、花つきが悪くなったり、シュートの出方が悪くなった株に行う作業です。移植をする事で古い根を切り、新しい根を出しやすくなります。新しい根が出れば樹勢が良くなり、花つきやシュートの出方が良くなります。バラの植え付けには、適さなかった場所や今の植え付け地がバラに窮屈になっていたりした場合に行います。12月~2月(バラの休眠期)に行う作業です。毎年、定期的に行う必要がある作業ではありません。

既存樹植え替えのポイント！！

- ・12月~2月(バラの休眠期)に行う。
- ・植え付けは、**深植え**にならないようにする。
- ・移植後の散水で株が**窒息しない**ように注意する。葉がない場合は特に注意する。
- ・春に新しい葉が出るまでは、週に1回程度の**軽めの散水**を行う。
- ・株を埋め戻す際は、水を**たっぷり**入れながら埋め戻す。

※詳しくは別紙“既存樹植え替え作業”をご覧ください。



作業内容・バラの育て方等の質問のあるかたは、お気軽に声をかけてください。

公益財団法人 鹿児島市公園公社

※上記の作業計画や剪定方法は錦江湾公園バラ園での作業内容及び作業方法です。